

光山だより

11月号
発行

大沢町のまちづくり
協議会広報部

<http://www.ozo.jp>

大沢町民芸術祭

第二十六回を迎えた『大沢町民芸術祭』、『夢ふくらむ ふれあいの町 おおぞう』をテーマに、十一月五日・六日の両日、神戸市立フルーツフラワーパークで開催しました。

前日の四日には、大沢の人も参加した、百人規模の銭太鼓の演技が、午前・午後二回繰り広げられました。

芸術祭の会場であるホテル一階 薔薇（ばら）の間ステージでは、小学校・中学校の生徒達の合唱や吹奏楽の演奏・児童館の児童の子供達による銭太鼓、その他各サークルの皆さん達によるコーラスや民謡・フラダンスなどの演技が熱っぽく演じられました。また、

会場内には趣味の域を超えたと思われる書画や写真・手芸品等の力作が展示され、多くの見学者の目を引きつけていました。

ホテルロビーの茶席は、一般入園者の方からも大いに喜ばれ、好評を博していました。

ホテル入り口の菊花展では、菊作り同好会の方々、大沢校や児童館の生徒、またFFPの菊作り講習会の方々が丹誠込めて栽培された菊が所狭しと並べられ、馥郁（ふくいく）とした香りに包まれていました。

イベント広場では、婦人会・フレッシュミセス等のバザーに加

え、農業塾の生徒さん達が自分達の作った野菜の出店販売も好評を得ていました。
展示作品を、ご出展いただきました大勢の方々や開催準備や片付けに、ご尽力いただきました方々、関係者各位に心から厚くお礼申し上げます。
(山本 茂)



100人の銭太鼓 ギネスに挑戦しましたが……

園児募集

平成十九年度の新入園児募集を十一月十三日に締め切りました。応募者は

男児一名 女児三名 計四名
でした。次年度は年長児五名、年少児四名、計九名での出発になる見込みです。

四月に市教委からいただいた資料により、年少組入園対象園児は七名でしたので、三名の方が応募されなかったことになりました。今年度は大沢幼稚園の統廃合が問題になりましたが、このような状況が次年度以降も続くとなると、心配です。

子供を守る

防犯パトロール始めています

☆ ☆ ☆
協力いただける方は、週日午後四時に、大沢連絡所前においでください。(十二月十八日まで実施)

婦人市政懇談会

北区総括集會に

参加して

去る十一月十四日、すずらんホールにおいて、開催されました。七月初めより各単位婦人会で開催された市政懇談会の要望の中から集約した四項目を、市長、教育長臨席のもと強く要望いたしました。私たち大沢町にとっても重要課題である「幼稚園の統廃合問題」もその一つです。北部北神六幼稚園の実情を述べるとともに、教育の

ホームページで

情報発信！

大沢町民芸術祭受付の横で、コンパクトタウン研究会まちづくり部会がパソコンを持ち込んで、大沢町のホームページを紹介しました。人工衛星から見た大沢町の写真を印刷して展示しましたが、これは、インターネットが会場で利用できるなかったためです。もっと拡大することもできるので、ご希望の方は、毎週火曜日の午後八時から十時に地域福祉センターに、

歪みからくる痛ましい事件が多い今だからこそ、人育ての基礎である幼児教育を。そして一人一人の子どもたちを大切にしたい。それぞれの地域の伝統・風土の中で、地域の人たちの愛情を受けながら子どもたちを育てることは、将来の町づくりに関わるといふ思いは、各地域とも同じです。この問題については、現段階では保留であり、今後、市教委・保護者・地域が、話し合いを重ねて工夫、努力をして行きますしようと述べられた教育長の言葉に期待したいと思います。
(高山 潤子)

ホームページ情報処理班がいますので、声をかけてください。

また、町内の団体からの情報発信を行うために登録は進んでいましたが、情報提供が少なくこれからの課題です。その説明会を十二月十九日に行いますので、各種団体の担当者は、ぜひお集まりください。
(若田邦男)

準町民に元大沢児童館館長 福尾良子 様が認定されました。

おめでとございます。

上大沢「出会いの場」イベント

十月二十二日にホットスポットで！

「本当にイベントできるのかなあ」という声があり、全員が不安に思う中、試行錯誤でもとにかくやってみようと必死で当日を迎えました。時間に遅れる参加者が出たり、当日の下タキャンがあったり、事務局の段取りが悪かったりと、下タバタのイベントでしたが、ワインパーティーやゲームでなんと

た方にはちようちん持ちをしました。その後うまく進んでいるでしょうか。

個人情報に留意し、追跡調査が困難であることも事実です。

か無事に和気あいあいと進行でき、三組のカップルが誕生しましたので、楽しい有意義な一日であったかな、と今ではホッとしています。参加者の皆様ありがとうございました。

報告に戻りますが、振り返って写真を見ても、会場のホットなムードは自画自賛といわれるでしょうが大変楽しい雰囲気でした。特に栗拾いゲームは最高でした。参加者から「良かった、次はいつ？」と聞かれると、このイベントをやってよかったなあ、と今実感しています。

ただ、反省点は山積しており、今後にたくさん課題を残したようにも思います。特に、たまたまカップルが成立しなかったものの何か気になる相手もおられることと思います。そうした人達へのアフターフォローを早急にしないといけないと感じながら、もはや一か月が経とうとしています。とりあえず、積極的なアクションがあっ

さて、次回に思いを馳せて反省会を開催しないといけない訳ですが、大沢町のみなさんのご意見をお待ちします。町内にはまだ独身女性や男性がいっぱいいらっしゃると思います。公募方式で募集もいいのですがなんと信賴して参加頂くためには「口コミ」も大切です。

ぜひ、ご紹介もお待ちしておりますのでよろしく。(藤原利夫)

荒れた里山を再生

荒れた里山を再生猪が刈り取り前の稲を踏み荒らしている。これまで大沢に猪なんていなかったのに。30〜40年前まで人々の生活を支えていた里山が荒れて猪の棲家になってしまった。この荒れた里山を昔のような美しい里山に復活させたいと思っていたところ、兵庫県で里山を再生しようと言うことになりました。神付市民農園の近くの山林面積約20ヘクタール(事業に協力いただいた面積)で、

大沢ふれあいのまちづくり協議会

受賞

十月二十五日社会福祉に
対する功績が認められ神戸
市長より表彰されました。



下刈りや枝打ちなどして多くの人が達が自然とふれあう里山林として活用しようというものです。今年には植生調査を、来年度に事業が進められます。里山は、私たちのかけがえのない宝物です。新しい時代にふさわしい利用方法を工夫しながら、多くの人々との交流の場になればと願っています。

(岩田恪夫)



去る、十一月十八日にF・F・P(蕃薇の間)に於いて多数の参加のもと、一部では北神中学生による「主張大会」を行いました。

今年「私が一番楽しかったこと」をテーマに九名の発表を聞き、中学生がクラブ活動や家庭、学校での生活を通じて人との関りに楽しさや嬉しさを感じていることが聞き取れました。二部ではフリージャーナリストの品川裕香さんを招き「子供が本心を語るとき」をテーマに講演をしていただきました。講演は貴重な実体験を基にユーモアを交えた話が続ぎ参加された方々

々は最後まで真剣に聞かれていたように思います。

今、社会ではいじめや子供が犠牲になる事件や事故がおこり大きな問題となっておりますが、参加された皆さんがこの研修会を通じて子供の気持ちや思いを聞き、感じることによって今後の生活や教育の参考になればと思っております。

最後になりますが、お忙しい中、出席いただきました町内の来賓の皆様、保護者の皆様、大変有難うございました。(鳩田 秀機)



八月の光山だよりでお知らせしました大沢中学校六十周年記念同窓会につきまして、実行委員会を設置し、細案の検討をしたいと考えています。構成メンバーは、(1) 10回生から10回生(11回生から20回生)(21回生から30回生)(31回生から40回生)(41回生から50回生)(51回生から53回生)(54、55、56回生)(57、58、59回生)の各区切りで一名の八名と発起人四名の合計十二名と考えています。

名と考えています。

十一月中に実行委員としてご協力いただける方は事務局(大沢中学校)までご連絡ください。同窓会の件についてのお問合せも大沢中学校までお願いいたします。

(発起人)

- 第1回卒業生 辻井寿延
- 第7回卒業生 東本暁
- 第18回卒業生 高山潤子
- 大沢中学校長 渋谷博



このたびの人事異動により、大沢駐在所に赴任しました池本政義でございます。

前任地は、有馬温泉を受け持つ有馬交番で勤務しており、異動に際し、当地は「人情こまやかで、大変よい町である」と聞かされ喜んで着任させて頂きましたし、この短時間に地域の方々と接し、私自身も強く実感しております。今後、地域の方々と共に安心、安全な町づくりに努力していく所存でございますので、前任者同様ご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

児童館だより

★ 第十一回大沢ポイントラリー
日時 十二月十六日(土)
午前十時半(雨天中止)

○コース 児童館↓光山寺(昼食)
↓天狗岩↓善入展望公園↓児童館

○案内 下坂 正博 様
○持ち物 ポイントラリー帳、
弁当、水筒、敷物等

★ 冬のおたのしみ会
日時 十二月六日(水)
午後三時

○ 内容 今年は南京玉簾や傘・
皿回し、腹話術などの大道芸
を目の前で楽しませよう。
※ 大沢ポイントラリー、冬のお
楽しみ会は申し込みが必要です。
問い合わせ先

大沢児童館(954-0307)

スポーツ情報

お別れ試合
大沢 10×11 好徳小
北区少年野球交流大会
大沢 0×19 小部東小

「らぼーと」だより

「らぼーと」ギャラリー、は口西原の
写真展です。大沢のすばらしい景色を
アビールいたします。



大沢芸術祭 坂井先生のご指導のもと「らぼーと」も福助作りに挑戦。何度も菊の往診においていただいたお陰で無事出展。みなさん喜んでご覧になっておられます。国華園でさらに菊の魅力に触れ、花が終ったら来年の苗作りにも挑戦。

行事経過

11111111111010
2314129 3 2927
子供に関する委員会
JA女性会親睦旅行
大沢校音楽会
ふれあい昼食(神付)
神付ふるさと村収穫祭
町づくり都会例会
もりもりフェスタ

行事予定12月

- 3 体験教室 13:30～ 体験温室
「ぶどうのつるでクリスマスリースを作ろう」
 - 10 体験教室 13:30～ 体験温室
「ぶどうのつるでクリスマスリースを作ろう」
 - 17 人形劇クラルテ「おひさま劇場」
13:30～ おかパラの間
クリスマスコンサート DOコーラス「クリスマスコンサート」
 - 23 体験教室 13:30～ 体験温室
「ぶどうのつるでお正月リースを作ろう」
 - 24 体験教室 13:30～ 体験温室
「ぶどうのつるでお正月リースを作ろう」
- 1月1日～3日 縁日コーナー

石井孝雄様、辻井豊様、下浦
利美様からご寄付の趣旨に添い
有意義に使わせていただきました。
有難うございました。

投句

俳句
なつかしくアケビ食べ食べむ我れ
天高く暮の草引き葉しけり
小鳥来る疎遠なりしを告ぐるかな
老の農かなしや棚田すすき穂を
口すすみ汝のる野道馬肥をる
枝豆や摂津も丹波も味一つ
枝豆を山と積まれし直売所
拾りても枝豆鉈によりそわす

佐代子
正昭
重治
たみえ
しろう
弘枝
三恵子

歳末たすけあい募金が始まります

歳末たすけあい募金は、昭和34年から共同募金の一環として行われています。同時に運動期間がそれまで10月中だけであったものが、10月から12月までの3ヶ月間となりました。この募金活動で集められたお金は、区内の地域福祉活動を支援するために活かされています。

町民の動き

うぶ声
10/19 日西原 藤本耕司さん
おめでた
10/15 中大沢 滝脇あかりさん
小山智弘さんと
おくやみ
10/20 上大沢 小西藤江様 97才